



(山科区シンボルマーク)

報道発表資料

令和6年5月31日

京都市山科区役所

担当 地域力推進室企画担当

TEL 075-592-3066

### 令和6年度山科まちづくりチャレンジ応援事業 ～交付事業が決定！（4月申請分）～

山科区では、区基本計画に基づき、山科に関わる一人一人の誰もが、いきいきと地域活動を担えるまちの実現に向けて、新しく意欲的なまちづくり活動のチャレンジに対して補助金を交付する「山科まちづくりチャレンジ応援事業」を実施しています。

この度、山科まちづくりチャレンジ応援事業補助金交付要綱に基づく審査の結果、4月申請分の交付事業を決定しました。

#### 1 申請件数及び交付事業数

申請件数（4/22～4/30 受付分） 4件

交付事業数 4件

#### 2 交付事業の概要

事業名 (団体名)	概要	交付決定額
未来へつなぐ自慢の地 (少年補導委員会 小野支部)	子ども達が山科野菜の収穫・調理を体験する機会を通じて、食べ物の大切さ・育てる苦勞・山科という土地を知り、山科が自慢できる素晴らしい場所だという想いを育む。	50,000円
初めの1歩まだまだ1歩 (小野学区 健康長寿推進協議会)	高齢者と子ども達との二世世代交流の場として、昔の玩具作り・遊び、ペタング大会等、昼食座談会等を催すことで、高齢者の健康増進と地域内のコミュニティ強化を図る。	50,000円
北花山西部第二町内会思いやりベンチ (鏡山学区 北花山西部第二町内会)	手作りベンチを居住地区と商業エリアの間に設置し、住民の休憩所及び交流の場として活用することで、高齢者の体力的負担の軽減及びコミュニティの維持を図る。	50,000円

<p>おやこでことえほん、 おとなのことえほん (ことえほん)</p>	<p>絵本専門士と箏奏者が連携して、絵本・本や和楽器と出会う機会を創出することで、家庭で本に触れる機会をもたらし、伝統楽器に親しむ機会を提供する。</p>	<p>50,000 円</p>
---	---	-----------------

### 3 その他

- (1) おおむね1ヵ月ごとに交付事業を決定します。
- (2) 山科まちづくりチャレンジ応援事業の制度概要については区ホームページ (<https://www.city.kyoto.lg.jp/yamasina/page/0000324096.html>) を御覧ください。

